

Honeycomb structure clubhouse



ハニカム構造が作り出す新しいクラブハウス

花ブロックは強い日差しをコントロールし多様な場所で使用され沖縄らしい特徴的な空間をつくってきました。

今回のクラブハウスの計画は多目的広場中央に位置し、東西にグラウンドをはじめ公園利用者など多方面からアプローチがあります。

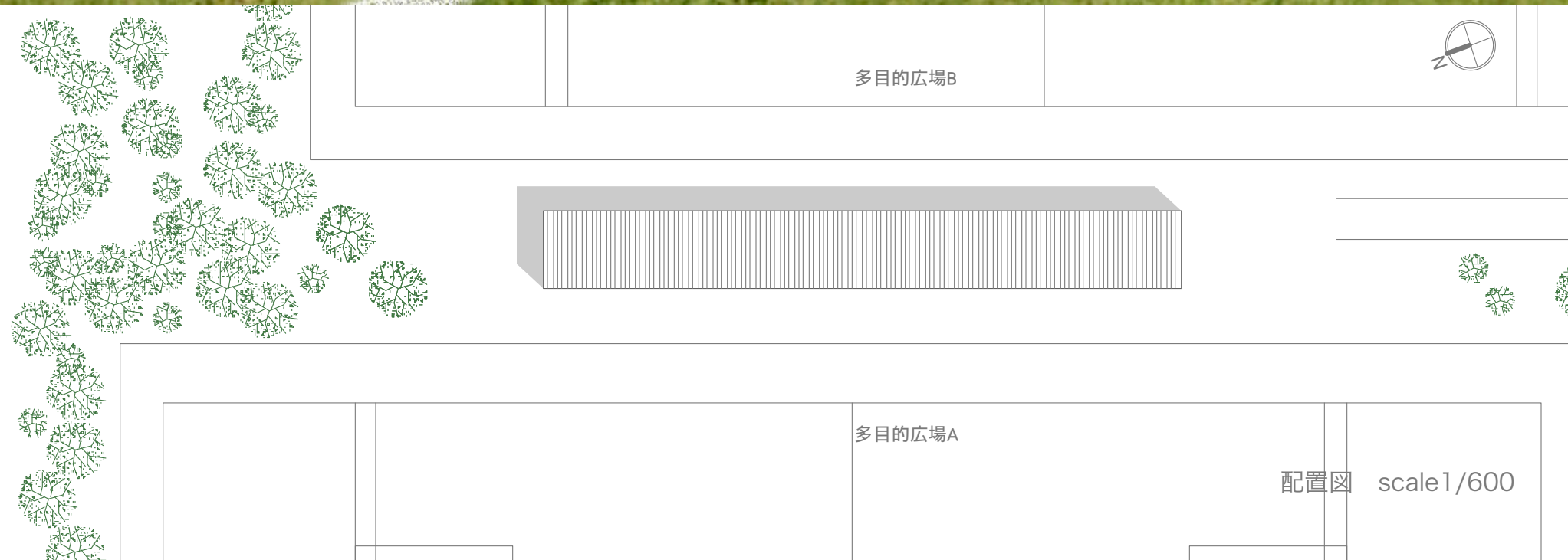
必要機能を満たし、さらに多目的広場が一体と感じられるようにするため花ブロックがつくるような透過性のある緩やかな境界をもつ施設を提案します。

◆ ハニカムチューブ繊維補強コンクリート組積造

一般的な花ブロックはスクリーンなど二次部材としての利用です。

そこで花ブロックの機能を有しながらも構造体として使用できるよう、**補強繊維コンクリート**で六角形のユニットを製作します。六角形はハニカム構造として**組積造**として建築する事ができます。

また屋根は木構造とします。構造的負担を軽くするとともに、梁や仕上げをあらわしにして落ち着きある空間を作り出します。





南側休息スペース



エントランス

●平面計画

それぞれの機能を分棟とし、東西の広場どちらからでもアプローチできる**回遊性**のある平面計画とします。

●エントランス・多目的室

エントランスは休息スペースを兼ね事務室を設けます。多目的室は南側に配置し、広場利用者だけでなく他のエリアからの利用も誘発します。さらに大屋根の架かった**軒下空間**を連続して設ける事で**屋内外一体利用**が可能となります。

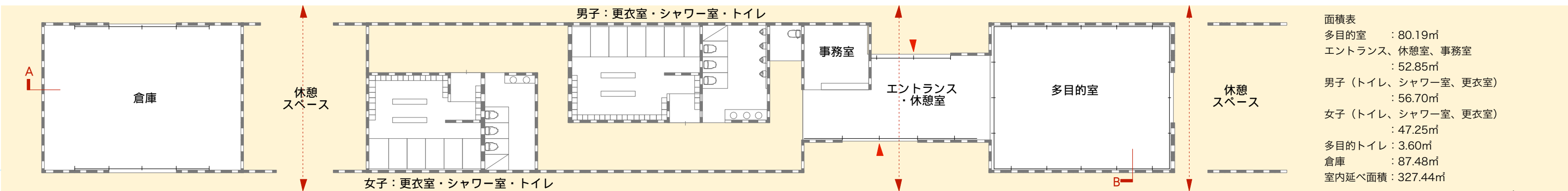
エントランスやこの多目的室は、外壁内部に**木製建具**を設ける事で運営に応じて室内化、半屋外化と対応する事ができます。

●水廻り機能

更衣室とシャワー室、トイレはエントランス北側に配置します。男女のゾーンを**半屋外通路**で適切にとり、それぞれの空間の充実化を図ります。

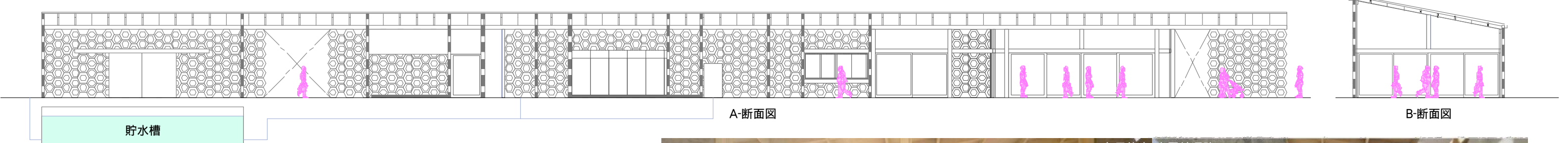
●倉庫

倉庫は敷地北側に独立して配置します。東西の広場どちらからも利用できるよう2カ所の出入口を設けます。また施設との間は多目的室前と同様大屋根の軒下空間となり、休息スペースや広場の**連絡通路**としても活用できます。



平面図

scale 1/200



A-断面図

B-断面図

●構造壁のユニット化について

六角形の構造ユニットは場所に応じて対応できるよう以下のようなタイプを用意します。

- 花ブロック状のユニット 主に外壁に採用
- 有孔無しユニット 主に水廻りに採用
- ガラス入りユニット 主に間仕切りに採用

●シンボル性と求心力

約60mの連続する六角形の積層されたユニットのファサードと、その落とす影によって高いシンボル性と求心力を生み出します。

●活動の発信、集約拠点として

だれでも気軽に立ち寄り、軽い食事や休息、歓談などができるよう半屋外の軒下空間が点在する計画とします。この空間で交流を図り、さらに多目的広場が一体利用できる事により利用者の活動や情報発信の拠点になると考えます。

●環境計画

倉庫地下部分に雨水の貯水槽を設けトイレや清掃等の散水に利用します。外壁のスクリーン効果により調整された自然光と風を内部に取り込む事ができます。



多目的室 半屋外通路